

公表

## 事業所における自己評価総括表 (児童発達支援)

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ハグ・ハグ彦根		
○保護者評価実施期間	2026年 1月21日		2026年 2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	2026年 1月30日		2026年 2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 14日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人一人の個性や特性に応じた行事イベントを取り入れた療育プログラム。	子どもの興味や関心のあるものを取り入れ、一人ひとりの個性に合わせた5領域のオーダーメイドの療育プログラムを提供している。	さらに「探求心」「集中力」「満足感」を育み、職員との信頼関係から「自己発信・コミュニケーション」経験を積んでいく。
2	母子分離で療育状況をタブレットで視聴でき、タイムリーに児童の様子を確認することができる。	レッスン後保護者へのフィードバックを適切に行い状況を共有し、保護者の要望や今後のプログラムの向上に対応している。	保護者の心配事や相談に傾聴する機会を増やし、保護者にアドバイスを提供し家族支援をしていく。
3	・送迎サービス ・放課後等デイサービスへの移行。	・就労支援への観点から、保護者の負担軽減のため送迎サービスを提供する。 ・児童発達支援で事業所に慣れ、就学時放課後等デイサービスにスムーズに移行できるよう支援している。	今後も継続してサービスを提供していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員配置の充実。	配置基準は満たしているが、更に充実したサービス提供の観点から職員の採用を検討。	ハローワークその他への求人活動。
2			
3			